

ラジオNIKKEI『キラメキの発想』資料

パンローリングの会員向けサービスを9月再開に向けてリニューアル工事中です



(2021年7月12日放送分・13日改訂)

- この資料は、ファイナンシャル・リテラシーの向上のみを目的として作成されたものです。
- したがって、いかなる投資勧誘の目的で作られた物ではございません。
- この資料での数値などにつきましては、信頼できる筋からの情報に基づいておりますが、その正確性を保証するものではありません。
- 投資につきましては、あくまで、自己責任でお願い申し上げます。
- 日経OP売坊は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

2021年8月限SQ日(8月13日)までの注目イベント (P.2)

<米国>

- 7月23日: 製造業PMI(速報値)
- 7月29日: GDP(速報値)
- 7月29日: FOMC政策金利
- 8月06日: 雇用統計・失業率
- 8月11日: 消費者物価指数

2021年 7月

日	月	火	水	木	金	土
					9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

<欧州>

- 7月22日: ECB政策金利
- 7月30日: 消費者物価指数(速報)

2021年 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	8

<日本・世界>

- 7月16日: 日銀金融政策決定会合
- 7月23日~8月8日 東京オリンピック
- 8月24日~9月5日 東京パラリンピック
- 7月30日: 失業率
- 7月30日: 鉱工業生産(速報)
- 8月16日: 実質GDP(一次速報)

 日経225ウィークリーオプションのSQ日
 日経225ミニ先物と月次オプションのSQ日

※SQ日とは取引最終日を過ぎた先物やオプションのポジションを決済するためにSQ(特別清算値)を算出する日のこと

注) 予定は予告なく変更される場合があります。

出所) ブルームバーグ・ロイターなどから管理人作成

- 7月31日: 製造業PMI(中国)

OP売坊の**グレイ・リノ** (P.3)

サイは普段おとなしいが怒ると、とても怖いのだ

- **コロナの変異と再拡大(デルタ株、ラムダ株)**
- **東京五輪の行方**
- **米国金利の動向(パウエル議長の再任問題)**
- **仮想通貨への規制強化**
- **地政学的リスクの拡大、など**



グレイ・リノとは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、軽視されている事象のこと。それが起これば、大きな値幅が出るため、オプション投資家にとって重要となる。
特にPUT買いのチャンスや、破産の可能性もあるPUT売りを避けられる可能性が高くなる。

【グレイ・リノ】新型コロナウイルスの変異株 (P.4)

投資やオプション取引の
リスク管理指標にもギリ
シャ文字を使っています

Table 2: SARS-CoV-2 Variants of Concern (VOCs) and Variants of Interest (VOIs), as of 22 June 2021

WHO label	Pango lineage	GISAID clade	Nextstrain clade	Earliest documented samples	Date of designation
Variants of Concern (VOCs):					
Alpha	B.1.1.7	GRY (formerly GR/501Y.V1)	20I (V1)	United Kingdom, Sep-2020	18-Dec-2020
Beta	B.1.351	GH/501Y.V2	20H (V2)	South Africa, May-2020	18-Dec-2020
Gamma	P.1	GR/501Y.V3	20J (V3)	Brazil, Nov-2020	11-Jan-2021
Delta	B.1.617.2	G/478K.V1	21A	India, Oct-2020	VOI: 4-Apr-2021 VOC: 11-May-2021
Variants of Interest (VOIs):					
Epsilon	B.1.427/ B.1.429	GH/452R.V1	21C	United States of America, Mar-2020	5-Mar-2021
Zeta	P.2	GR/484K.V2	20B	Brazil, Apr-2020	17-Mar-2021
Eta	B.1.525	G/484K.V3	21D	Multiple countries, Dec-2020	17-Mar-2021
Theta	P.3	GR/1092K.V1	21E	Philippines, Jan-2021	24-Mar-2021
Iota	B.1.526	GH/253G.V1	21F	United States of America, Nov-2020	24-Mar-2021
Kappa	B.1.617.1	G/452R.V3	21B	India, Oct-2020	4-Apr-2021
Lambda	C.37	GR/452Q.V1	20D	Peru, Aug-2020	14-Jun-2021

出所) WHO

ラムダ株はデルタ株よりも感染力が強く、現時点で最強の変異種といわれる。ある論文では、現在のワクチンの効果が20%程度しかなくなるとの指摘も

大文字	小文字	英表記	読み
A	α	alpha	アルファ
B	β	beta	ベータ
Γ	γ	gamma	ガンマ
Δ	δ	delta	デルタ
E	ε	epsilon	イブシロン
Z	ζ	zeta	ゼータ
H	η	eta	イータ
Θ	θ	theta	シータ
I	ι	iota	イオタ
K	κ	kappa	カッパ
Λ	λ	lambda	ラムダ
M	μ	mu	ミュー
N	ν	nu	ニュー
Ξ	ξ	xi	クサイ
O	ο	omicron	オミクロン
Π	π	pi	パイ
P	ρ	rho	ロー
Σ	σ	sigma	シグマ
T	τ	tau	タウ
Υ	υ	upsilon	ウブシロン
Φ	φ	phi	ファイ
X	χ	chi	カイ
Ψ	ψ	psi	プサイ
Ω	ω	omega	オメガ

デルタ株:インド ベータ株:南アフリカ
ガンマ株:ブラジル ラムダ株:南米

【グレイ・リノ】東京五輪の印象と日経平均(P.5)

パラリンピック開催期間でも途中中止が下げ要因となる危険性があります

ラムダ株上陸が脅威に？

想定されるレンジ
(年内): 筆者推測

確率

開催	最終日まで開催	成功	30000円突破も	X%
		不成功	26500-29500	Y%

開催	途中中止	不成功	25000割れも	Z%
----	------	-----	----------	----

開催中止			26500-29300円 のボックス	上記以外
------	--	--	-----------------------	------

出所) 上記はあくまで筆者の推測(7月11日時点)です。

【グレイ・リノ】米国の金融引き締めと金利動向 (P.6)

<米国>

- ☆ 長期金利に上昇圧力、短期金利は上昇中
- ☆ パウエル議長任期は2022年2月まで(継続か交代か)
- ☆ 銀行のファンドへの与信枠削減

FRBが「引き締め」を表明しても「さらなる緩和」を表明しても最初は悪いほうにとらえられるかもしれません

パウエル議長交代なら、次期議長は若干タカ派と考えています。そうなれば、引き締め懸念が出てくるかもしれません

<英国>

- ☆ スーパーで売られる食糧品の70%程度はEUから運搬
- ☆ 運搬トラックの運転手不足から、食料不足懸念・インフレ懸念

金融引き締め開始: カナダ、英国、ノルウェー、NZ

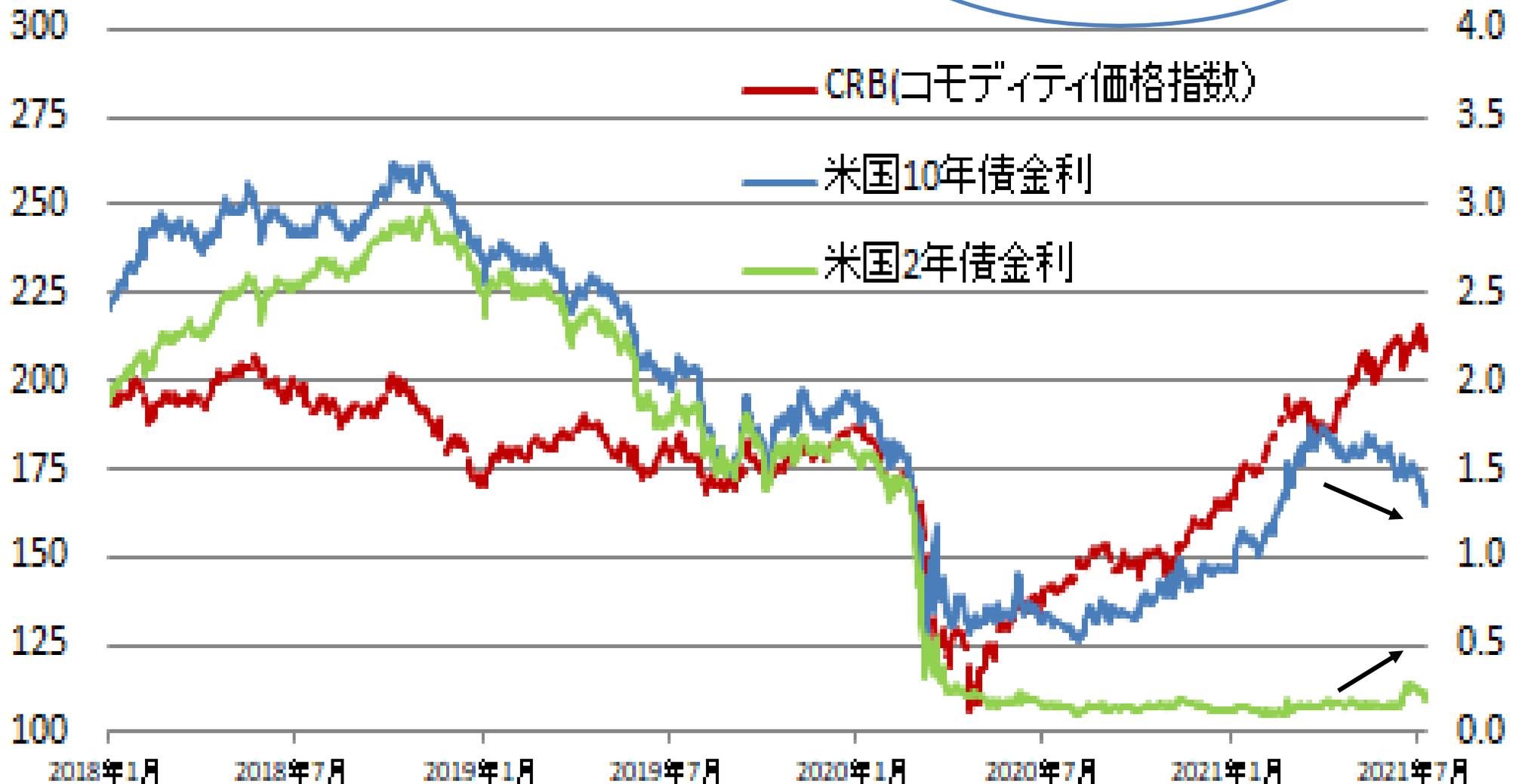
金融引き締め準備段階: 米国

金融引き締め出来ず: 欧州、スイス、日本

英国のインフレ懸念が世界的金利上昇を導く可能性も。また、ポンド・ドルに影響が出るでしょう。

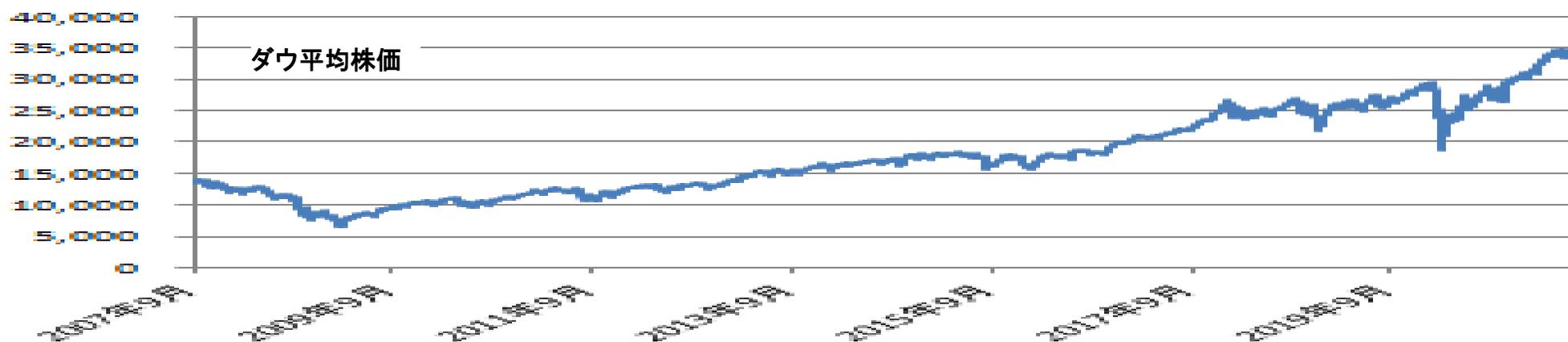
米国の長短金利に変調も (P.7)

短期金利は政策金利、長期金利は市場参加者の思惑ですので、今後CPI (CRB) ・インフレ期待が上がれば、10年債利回りが上昇に転じるかもしれません



出所) ブルームバーグより筆者作成(2021年7月9日現在)

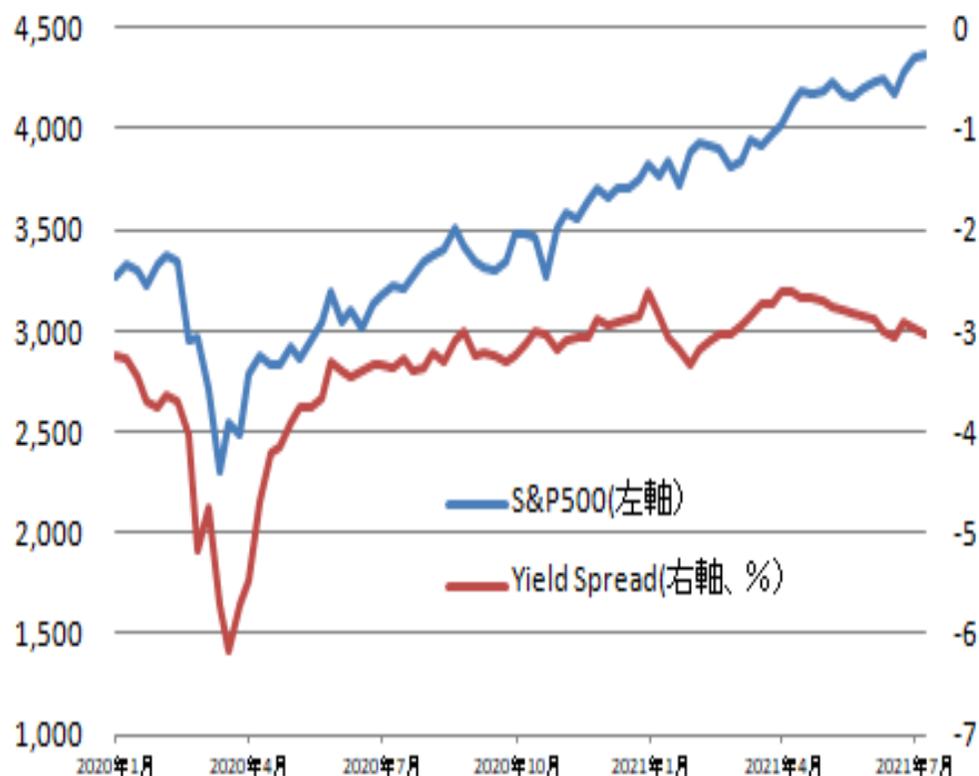
異常な金融緩和(FRBのバランスシート) (P.8)



出所) https://www.federalreserve.gov/monetarypolicy/bst_recenttrends.htm、ブルームバーグ

イールド・スプレッドとイールド・ギャップ (2021年7月9日現在) (P.9)

<イールド・スプレッド>



<イールド・ギャップ>



イールド・スプレッドは米10年債とS&P500益利回りの差。債券よりも株式のほうがリスクが高いのに、その相対的な利回りが、ある水準以下に縮まると、株式が割高とみられる。

イールド・ギャップは米10年債とS&P500益利回りの倍率。複利効果を考えるとき、スプレッドと同様に倍率でみることがある。

出所) ブルームバーグなどより、筆者作成

ETF(上場投信)分配金が下げ要因に？ (P.10)

日経平均型の分配金が4000億円
なら11%を占めるファースト・
リテーリング株が440億円。約
55万株も引成ではできないかも

- 日銀の財務諸表では2020年9月末時点で
簿価34兆6264億円、時価40兆4733億円のETFを保有
- 決算日が7月にあるメジャーETFが多い
- 分配金の支払い→(現物や)先物の買いポジションを売却
- 先物価格が割安→裁定業者が買い向かう可能性
- 裁定による現物売りが市場に影響を及ぼしかねない

1321:NEXT FUNDS 日経225連動型上場投信 (P.11)

1321

NEXT FUNDS 日経225連動型上場投信

[追加型投信/国内/株式/ETF/インデックス型]

NOMURA
NEXT FUNDS

月次レポート
2021年6月30日

■ 資産内容

業種別配分	純資産比
電気機器	22.3%
情報・通信業	11.8%
小売業	11.7%
化学	7.6%
医薬品	7.5%
その他の業種	36.4%
合計	97.2%

組入上位10銘柄	業種	純資産比
9983 ファーストリテイリング	小売業	10.2%
8035 東京エレクトロン	電気機器	5.8%
9984 ソフトバンクグループ	情報・通信業	5.7%
6954 ファナック	電気機器	3.3%
9433 KDDI	情報・通信業	2.5%
6367 ダイキン工業	機械	2.5%
6857 アドバンテスト	電気機器	2.4%
2413 エムスリー	サービス業	2.4%
4063 信越化学工業	化学	2.3%
4543 テルモ	精密機器	2.2%
合計		39.2%

・業種別配分は73業種分類による

資産構成	
株式	97.2%
現金、その他資産 (指数先物)	2.8%

ポートフォリオ特性値	
配当利回り(年率)	1.5%

・配当利回りは、組入銘柄の配当利回り(課税前、実績配当ベース)を組入比率で加重平均して算出しております。

組入銘柄数： 225 銘柄

ファンド情報

設定日:	2001年7月9日
上場日:	2001年7月13日
上場市場:	東京証券取引所
信託期間:	無期限
売買単位:	1口
決算日:	毎年7月8日
Bloomberg:	1321 JP <Equity>
(iNAV)	1321IV <Index>
ISIN:	JP3027650005
SEDOL:	6378079
PCF配信:	あり

純資産総額	82,677.1 億円
-------	-------------

基準価額(10口当たり)	298,928 円
--------------	-----------

分配金(10口当たり、課税前)	
2020年7月	3,890 円
2019年7月	4,090 円
2018年7月	3,500 円
2017年7月	2,860 円
2016年7月	2,690 円
設定来累計	36,189 円

-分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
-分配金額は、信託財産から生ずる配当等収益から経費を控除後、全額分配することを原則とします。ただし、分配できない場合もあります。また、売買益が生じても、分配は行いません。

<https://www.nomura-am.co.jp/fund/monthly1/M1141321.pdf>

1320:大和AM上場投信 と 1330:日興AM上場225 (P.12)

ダイワ上場投信－日経225

追加型投信／国内／株式／ETF／インデックス型
 信託期間：2001年7月9日 から 無期限
 決算日：毎年7月10日

2021年6月30日現在

基準価額	29,833 円
純資産総額	39,454億円
日経平均	28,791.53

資産別構成

資産	銘柄数	比率
国内株式	225	98.1%
国内株式先物	1	1.9%
不動産投資信託等	---	---
コール・ローン、その他	---	1.9%
合計	226	---
株式 市場・上場別構成	合計98.1%	
一部(東証・名証)		98.1%
二部(東証・名証)		---
新興市場他		---
その他		---

上場インデックスファンド225 (1330)

<上場225(愛称) 追加型投信/国内/株式/ETF/インデックス型>

ファンド情報

設定日	2001年7月9日
上場日	2001年7月13日
上場市場	東京証券取引所
信託期間	無期限
売買単位	10口
組入銘柄数	225 銘柄
決算日	年1回(7月8日)
Bloombergコード	1330 jp equity
iNAVコード	1330iv index

運用状況

純資産総額	38,821 億円
基準価額(1口当たり)	29,939 円
信託報酬率	0.225%
	(税込0.2475%)

資産構成

株式	99.33%
現金・その他資産	0.67%

※ 当ファンドの投資状況です。

出所) https://www.daiwa-am.co.jp/funds/doc_open/fund_doc_open.php?code=5840&type=6&preview=on

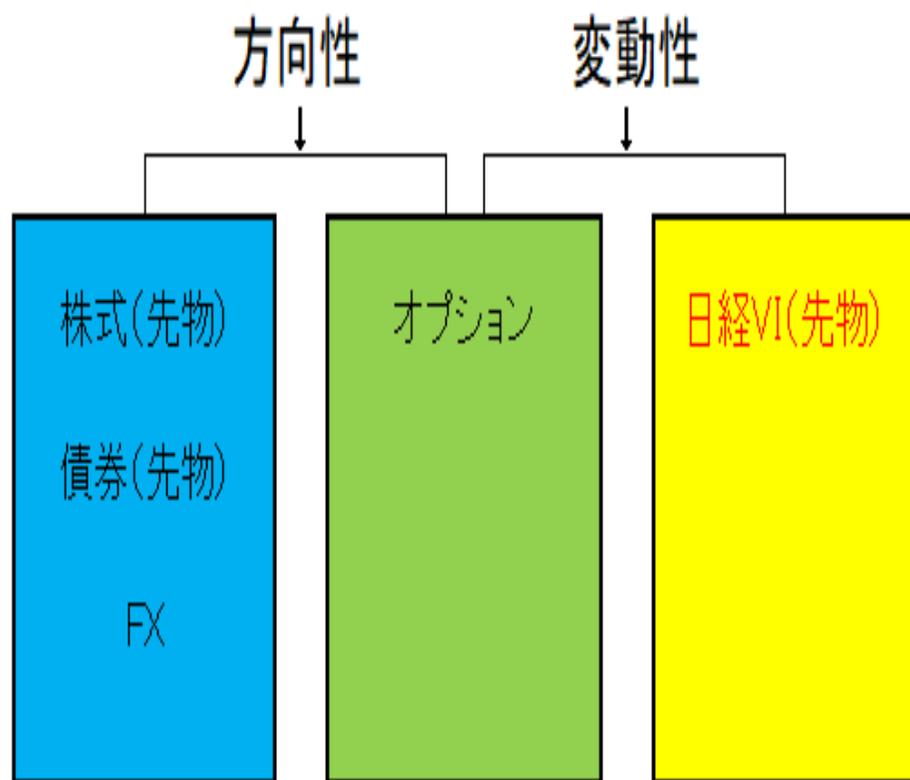
出所) <https://www.nikkoam.com/files/fund/reports/713309/monthly/202107.pdf?1625544228> .12

金融商品の違い (P.13)

	オプション	先物	FX	現物株
投資期間	短期	短期～中期	短期	中長期
仕組み	やや複雑	単純	単純	単純
勝率	高い (OTM売り)	50%	50%	場合による
キャッシュフロー	場合による	未定	未定	未定

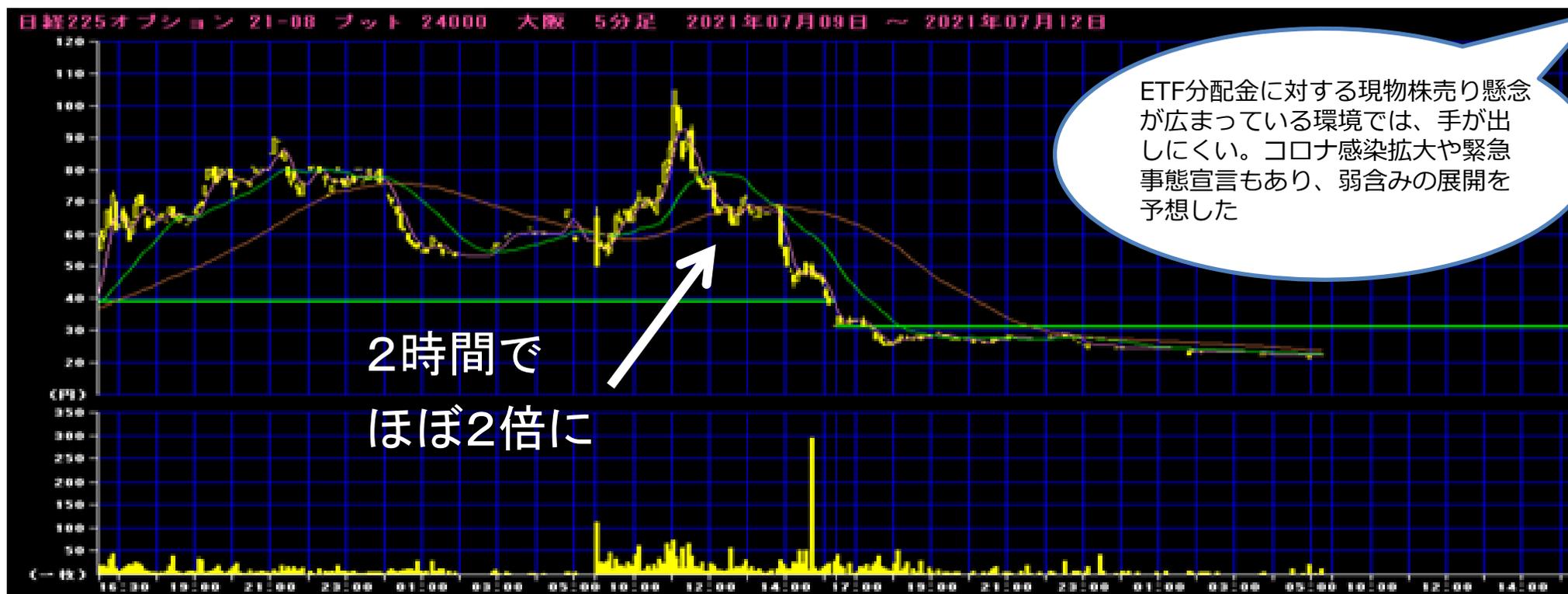
注) 上記は一例であり、場合によっては違う考え方もあります。

各種金融商品の分類とオプション価格の変動要因 (P.14)



		CALL	PUT
< 日経平均株価 >	上昇すると 下落すると	↑ ↓	↓ ↑
< 行使価格 >	高くすると 低くすると	↓ ↑	↑ ↓
< ボラティリティ >	上昇すると 下落すると	↑ ↓	↑ ↓
< SQまでの日数 >	長くすると 短くすると	↑ ↓	↑ ↓
< 配当利回り >	高くなると 低くなると	↓ ↑	↑ ↓
< 金利 >	上がると 下がると	↑ ↓	↓ ↑

【戦略イメージ】日経225PUTオプションの買い (P.15)

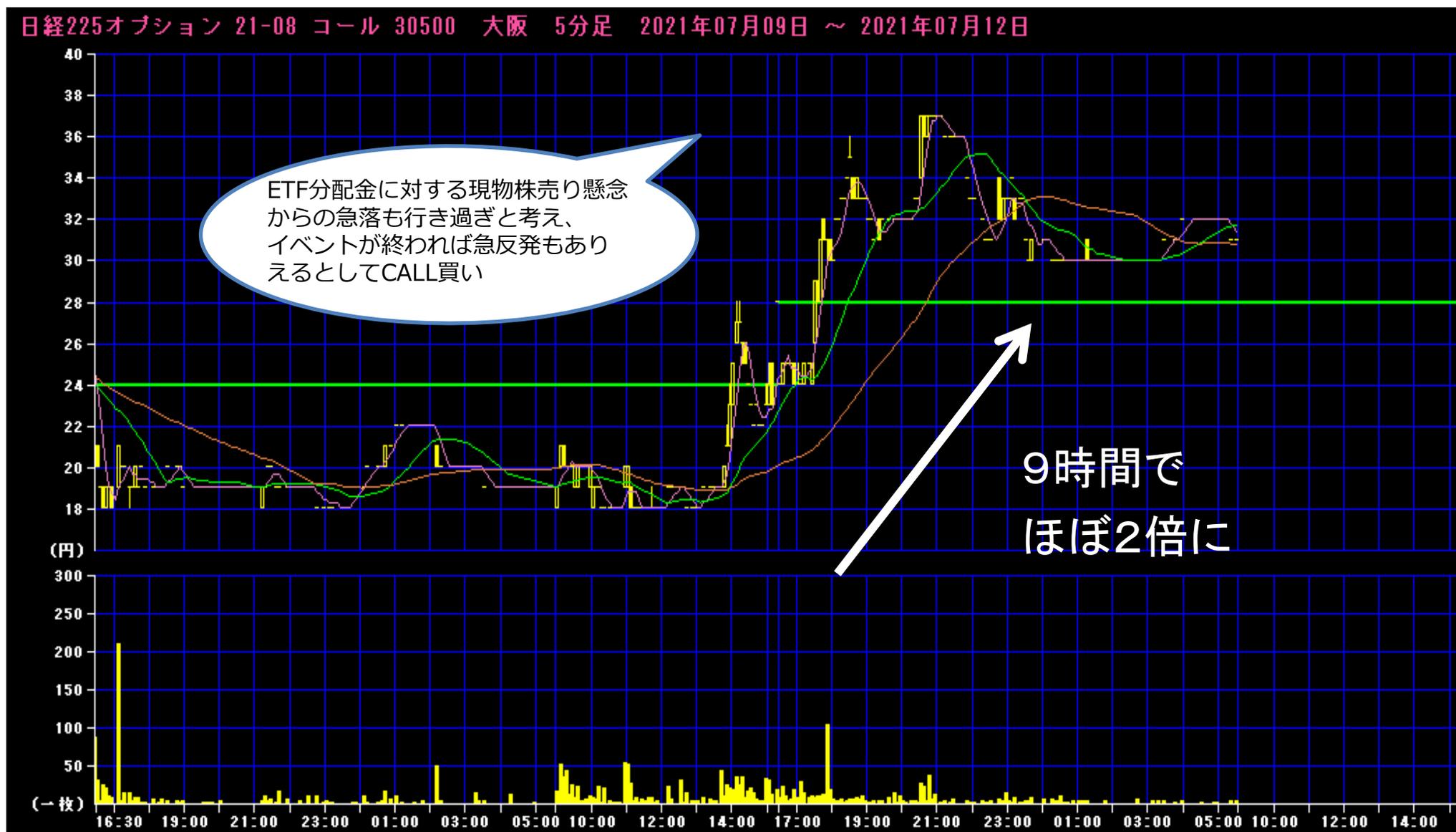


日付	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高
2021/07/09	55	105	31	31	-8	2,833
2021/07/08	29	41	29	39	+6	326
2021/07/07	25	46	25	33	+10	405
2021/07/06	31	31	22	23	-5	146
2021/07/05	27	29	23	28	0	169
2021/07/02	30	36	27	28	-5	210

7月7日 安値 25円
 7月9日 高値 105円
 (4倍以上に)

出所) 楽天証券 マーケット・スピードから、筆者コメント挿入

【戦略イメージ】日経225CALLオプションの買い (P.16)



出所) 楽天証券 マーケット・スピードから、筆者コメント挿入

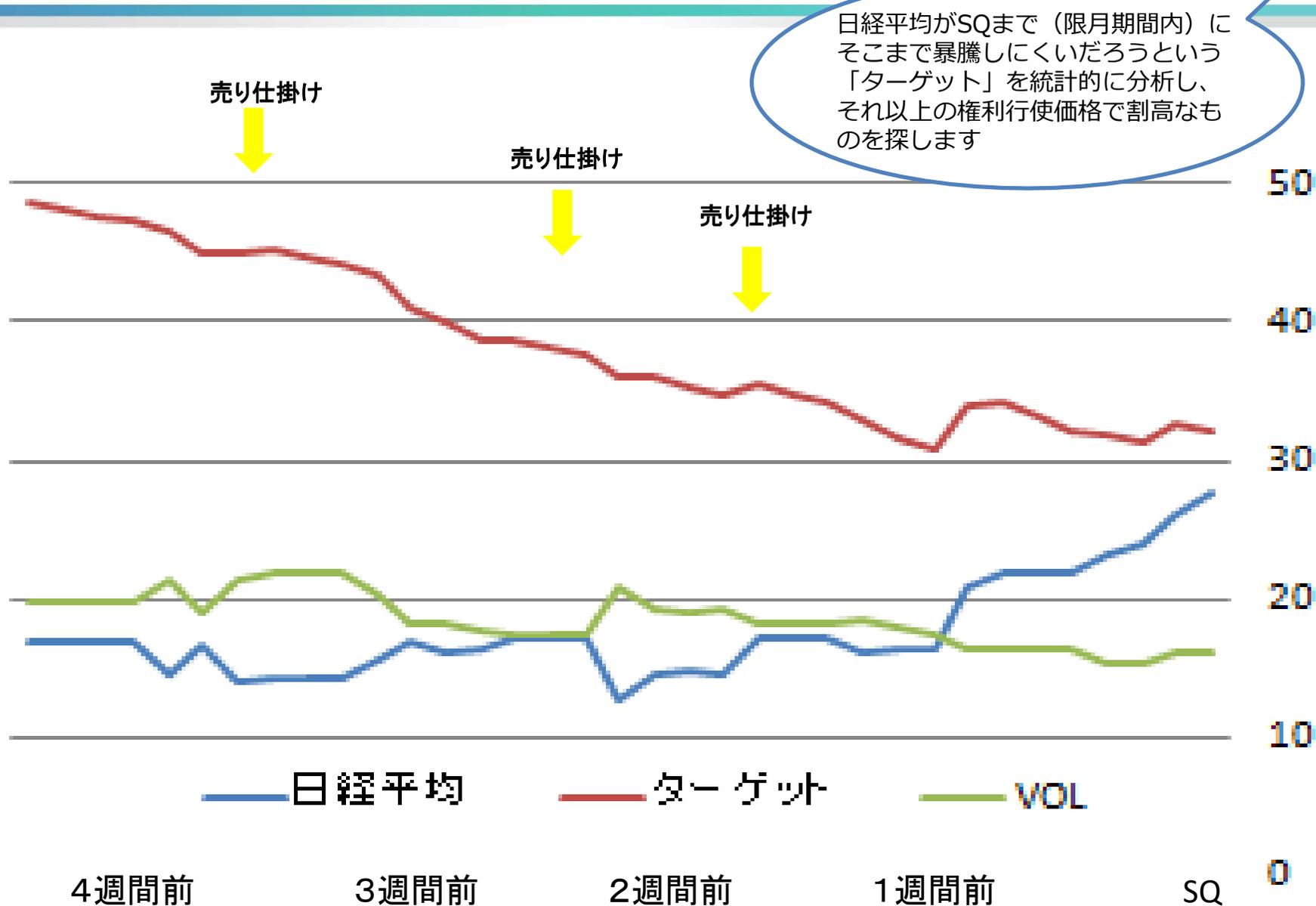
【戦略イメージ】日経225CALLオプションの売り (P.17)

- 2021年7月8日時点(日経平均の終値が28118.03)で2021年8月限CALL(権利行使価格)32750円をプレミアム2円で6枚新規に売った
- 受取金額は2円 × 1000倍(日経225オプションの取引単位) × 6枚(取引枚数) = 12,000円
(証拠金が36万円なら収益は月利2%)
- 2021年8月13日(金)のSQ値が32752円以下であれば利益が出る計算に

どの権利行使価格をいつ売るか等は統計的に分析

※上記はあくまでシミュレーションです。

参考【CALL売り戦略のイメージ】 (P.18)



※上記はあくまでイメージです。

CALL売りの利点 (P.19)

- レンジで勝負ができる
- オプション売りは利益限定・損失無限だが
PUT売りの危険性が暴落であるのに対し
CALL売りの危険性は暴騰であり
相対的に予見しやすい
- タイム・プレミアムは時間の経過とともに減少する
- 株式が上昇したときはボラティリティが低下しやすい

日経OP売場の重要視しているもの (P.20)

確率、勝率、収益率
パターン分析(時系列、分布)
資金管理、リスク管理
簡単、シンプル



最後までご清聴、誠にありがとうございました。

実践日経オプション教室

www.jissennkop.blog.fc2.com

Copyright (c) 2019-2021日経OP売坊

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.